



ポイント

3

QRコンテンツ

社会科学習に興味を持たせ、有効活用できるコンテンツです。

メニューはこちら



地図帳紙面のQRコードからアクセスできます



デジタル地球儀「My Globe」

主な機能

- 1 背景地図の切り替え 一般図、衛星写真、地理院地図、夜景
- 2 地球儀と平面地図との切り替え
- 3 拡大、縮小表示 一般図は縮尺に適した文字情報を表示します
- 4 日本の大きさ表示
- 5 国境線、経緯線表示

My Globe
はこちら



一般図：地球儀



日本と大きさを比較できます

衛星写真：地球儀

地理院地図：平面地図

デジタルだから地球をいろんな表現方法で見ることができるね

社会科デジタルマップ

社会科デジタルマップ
(例：世界の宗教)
はこちら



地図上のアイコンをクリックすると、その場所の説明や写真を閲覧できる地図です。地図は拡大縮小、衛星写真との切り替えが可能です。さまざまなテーマの地図をご用意しています。

空から見てみよう



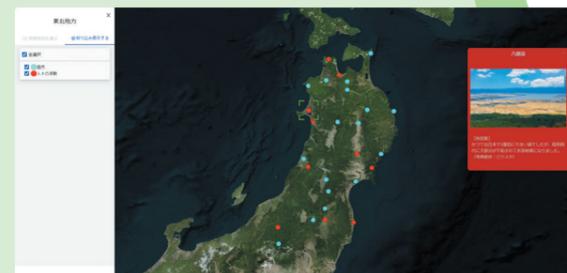
世界の宗教(地理院地図で世界全体を表示)



世界の宗教(衛星写真でエルサレムを拡大)

拡大縮小
地図切り替え

可能



東北地方(衛星写真で全体を表示)



東北地方(地理院地図で八郎潟を拡大)

世界の気候景観

世界の気候景観
はこちら



世界地図から各地の気候景観を閲覧できます。景観写真は360°画像です。景観の動画もご用意しています。また、そこで見られる動植物の写真や動画も閲覧できます。



地点選択地図



生息するリスの写真



モンゴルのステップの空撮動画



モンゴルのステップの360°画像

ステップってこんな草原でこんな動物がいるんだ



ポイント3 QRコンテンツ

多彩なQRコンテンツで学びをサポート

メニュー
はこちら



My Globe

拡大・縮小や回転といった操作が簡単かつ自在にできるデジタル地球儀です。

詳しくは本書 p.10

社会科デジタルマップ

世界や日本の自然景観や建造物などを、地図上のアイコンをクリックすると見られます。

詳しくは本書 p.11

世界の気候景観

世界の植生をVRで見られます。360°の臨場感のある景観を身近に感じられます。

詳しくは本書 p.11

世界と日本の統計

表示項目の選択や、数値の昇順降順による並べ替えができる便利な統計コンテンツです。

比べる雨温図

二つの雨温図を並べて表示できます。世界や日本の主な地点を掲載しています。

地理的技能の練習

地形図や雨温図など、地理の学習で用いる資料の読み取りを練習できます。

Web地図の解説動画

地理院地図、RESAS、Google マップの操作方法を演示するとともに説明する動画です。

Bee's eye 解答例

ミツパチーズによる問いのコーナー「Bee's eye」本書 p.8 の解答例です。

世界の国旗

世界の全ての国の国旗を表示できるコンテンツです。首都の名称も確認できます。

世界の国クイズ

世界の国々をクイズで楽しく覚えられます。世界の国を知ることで、地理の学びは広がります。

白地図をぬってみよう (世界・日本)

クリックだけで簡単に色を塗ったり消したりできる白地図です。世界地図と日本地図があります。

白地図画像

世界や日本のさまざまな図取りの白地図画像を掲載しています。プリントにお使いください。

地図帳内の連携

追究できる資料

関連する資料を組み合わせることで、追究する学習もできます。

経済格差を世界で見る

153

世界の経済・国際関係

1 世界の一人あたりGDPと産業別割合

2 世界の所得と貧困 (SDGs)

◆1日2.15ドル未満で生活する人の割合の変化

◆所得格差 (2019年)

◆一人あたりGDPの変化

p.153

経済格差をアフリカで見る

6 所得 (SDGs)

(1) 一人あたりの国民総所得 (GNI)

(2) 所得格差

地域	下位10%	上位10%
世界	-0.2%	47.6%
北アフリカ	-0.7	37.4
東アフリカ	-0.2	64.8
中部アフリカ	-0.1	65.9
西アフリカ	-0.1	61.8
南部アフリカ	-0.6	38.6

p.153 世界の所得と貧困

p.48

経済格差をアンゴラで見る

アンゴラの農村部

アンゴラの首都ルアンダの中心市街地

ルアンダの高層ビル

p.48

QRコンテンツとの連携
地図帳に掲載している事柄について、QRコンテンツでも扱っています。

この地図の地域は
衛星写真で
こう見えるんだな

5 地形に応じた土地利用

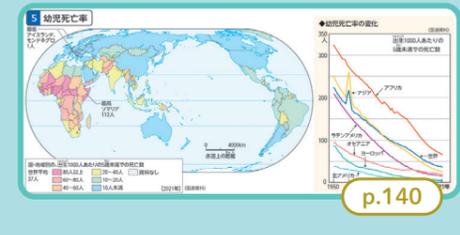
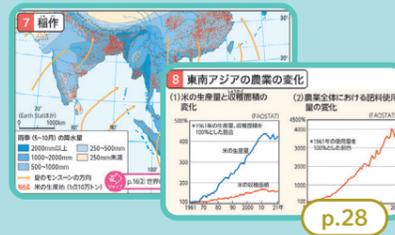
p.115

社会科デジタルマップ「関東地方」

p.13

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

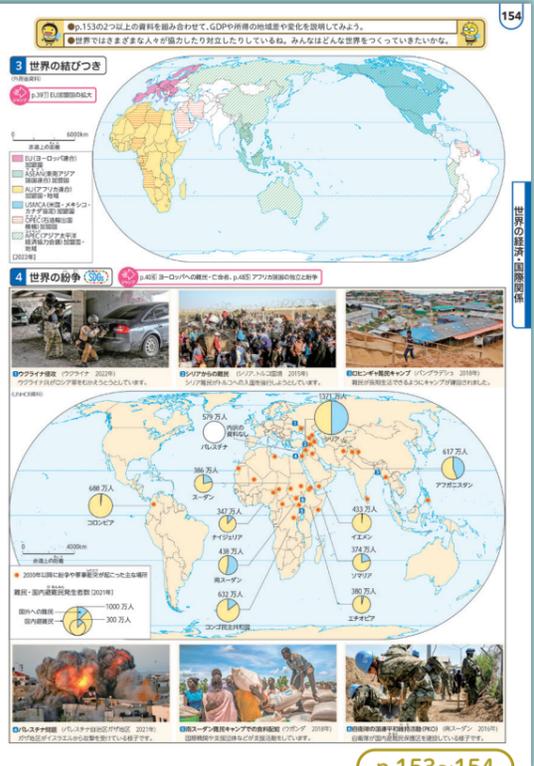
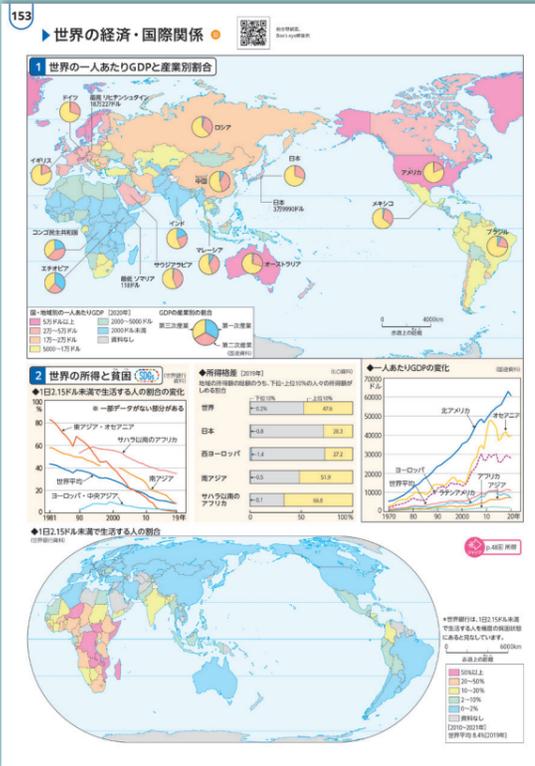
SDGs(持続可能な開発目標)に代表される現代社会の諸課題を扱っています。
諸課題を捉え、主体的に解決に取り組む態度を育てます。



食料はどのようにして生産されているのだろう。

幼児死亡率について、地域や推移に着目して見ていこう。

- 1 貧困をなくそう
- 8 働きがいも経済成長も
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 16 平和と公正をすべての人に



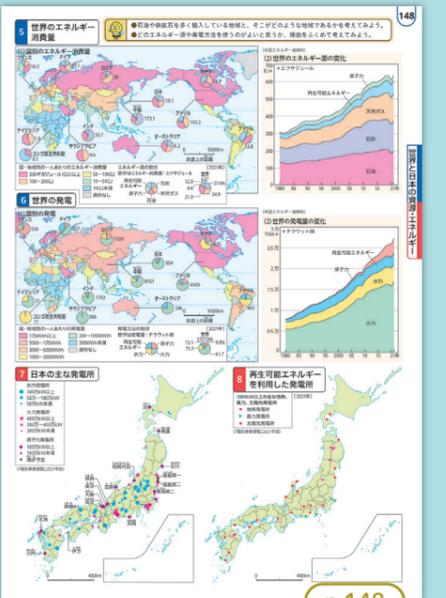
地域間や地域内での格差や、経済状況の推移を見ていこう。



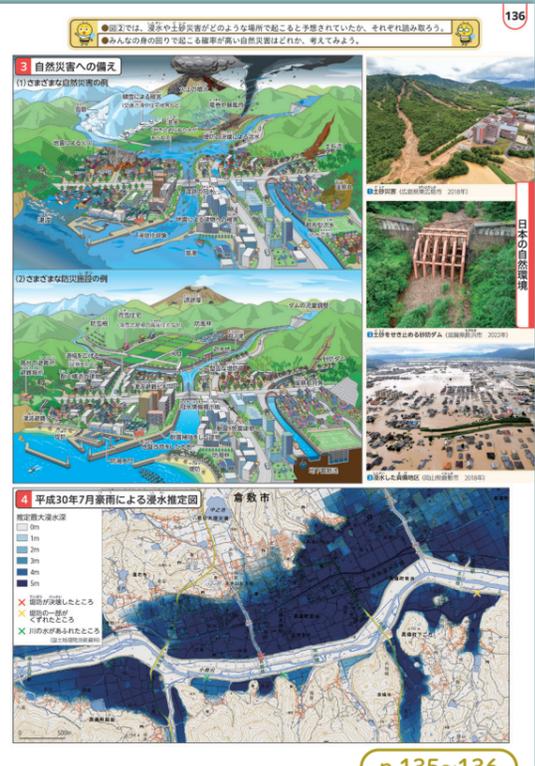
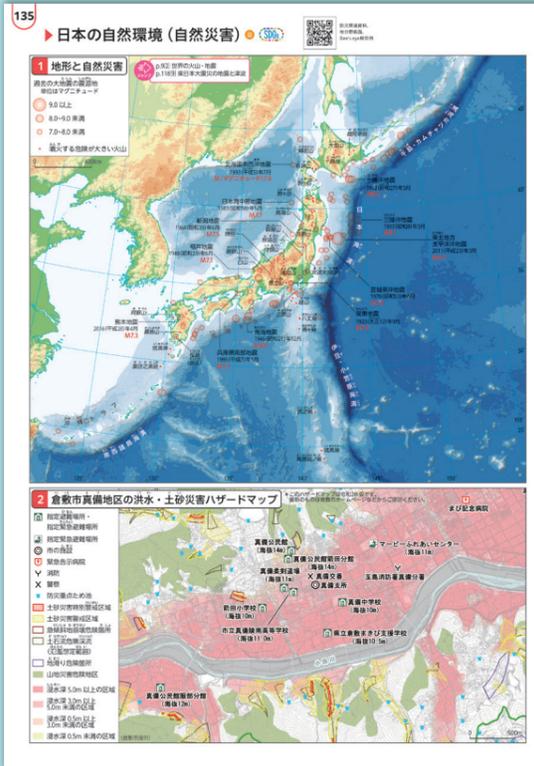
人間は協力も対立もするんだね。平和な世界はどうすれば創れるだろう。



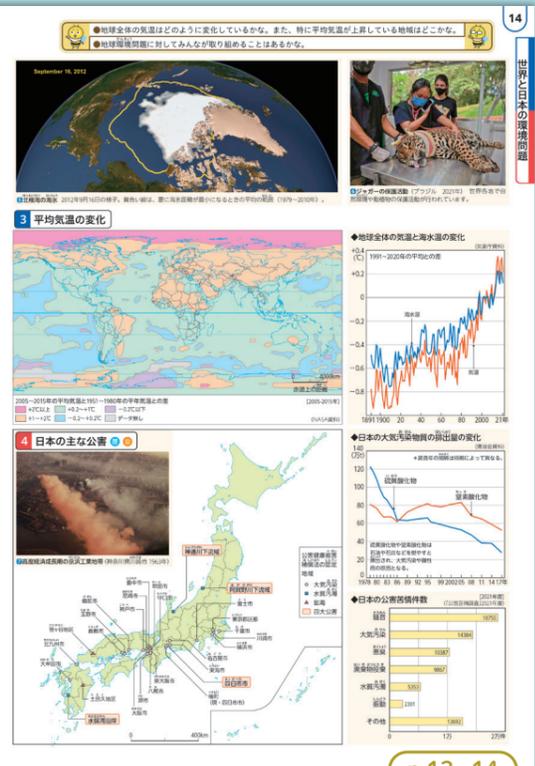
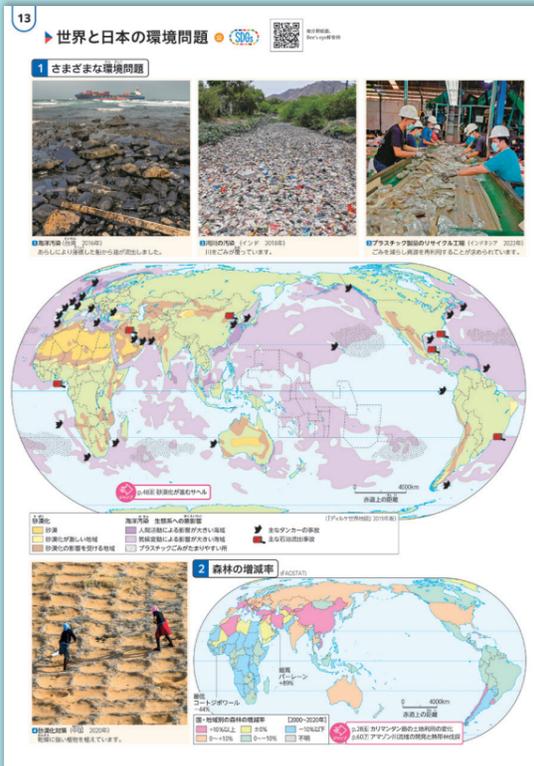
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



産業を発展させるにはどのようなことが必要だろう。



どのような災害が想定されて、どのような対策が行われているのだろう。



どのような環境問題があり、どのような対策が行われているのだろう。



地図

視覚的に体感できる資料

地理・歴史・公民の学習内容について、視覚的に体感できるQRコンテンツを用意しています。



p.160



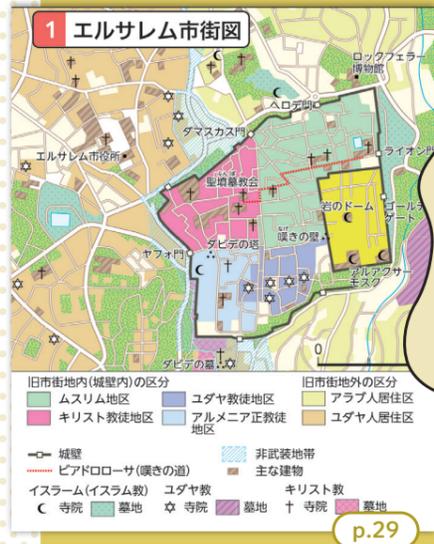
社会科デジタルマップ「日本の地形」

詳しく見る資料

地理・歴史・公民の教科書に掲載している内容を、さらに詳しく見る資料を掲載しています。



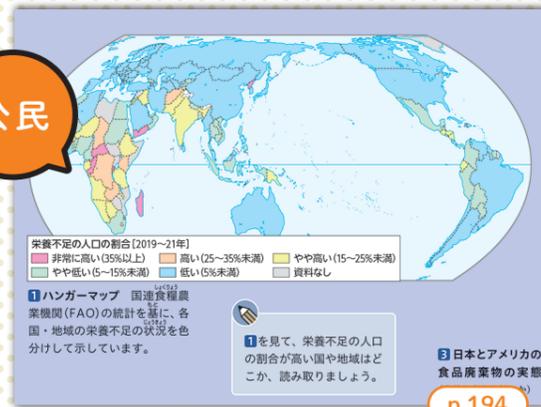
p.33



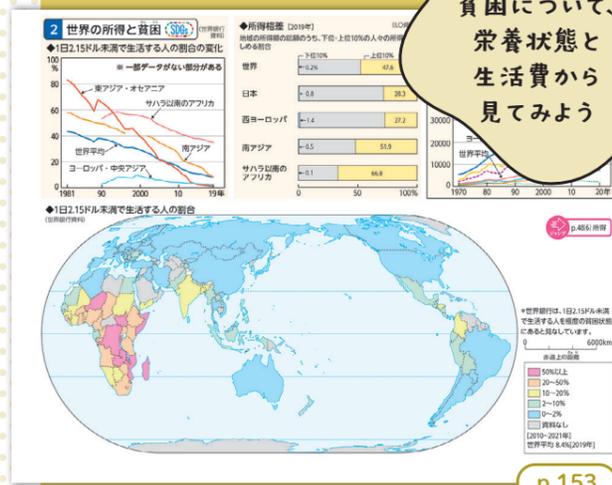
p.29

多面的・多角的に捉える資料

同じ事象でもその現れ方はさまざまです。地理・歴史・公民の教科書とは別の側面から見ることで学習を深められます。



p.194



p.153

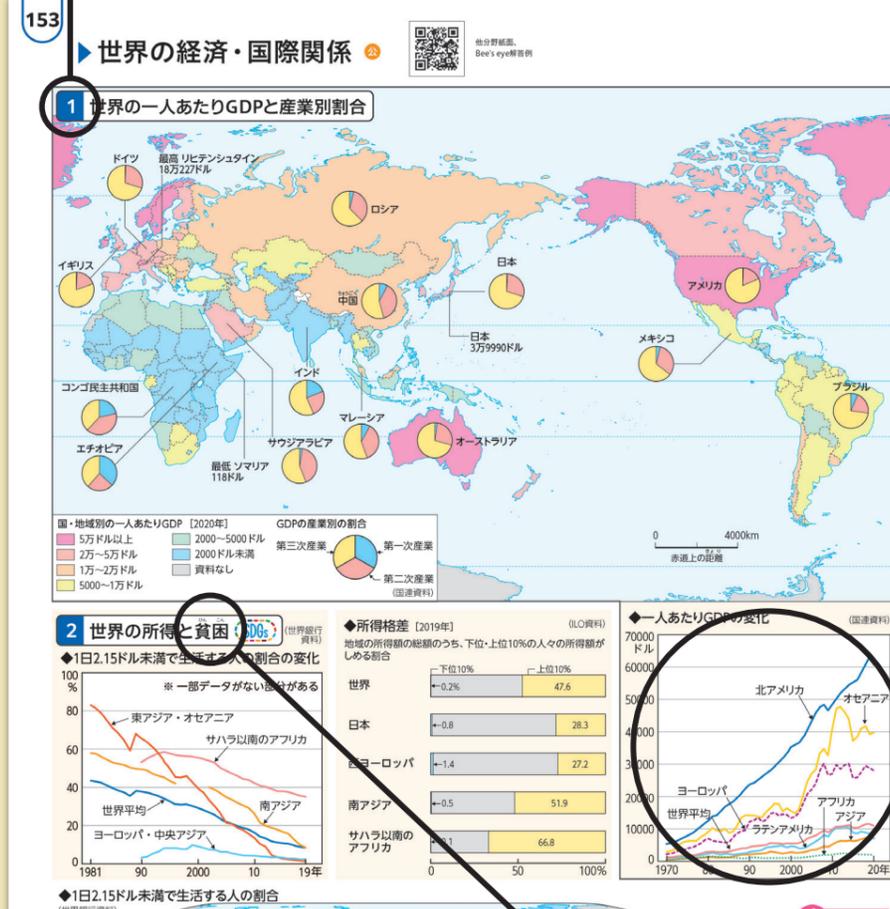


先生が指示しやすい図番号

授業で先生が指示しやすいように、資料には見開きでの通し番号を付けています。

学習内容に集中できるフラットデザイン

不要な陰影や立体感のあるデザインをなくし、シンプルで学習内容に集中できるフラットデザインを採用しました。鮮やかで明るい色を採用し、メリハリのある紙面にしました。



地図帳 p.153

色覚特性に配慮した紙面でカラーユニバーサルデザインに全対応

専門家の助言をもとに色覚特性も考慮し、カラーユニバーサルデザインに全面的に対応しました。

グラフや地図は、色覚特性がある人が容易に見分けられる色の組み合わせを採用しました。

色以外の情報で見分けやすいデザイン

ユニバーサルデザインに対応した書体を全体に採用

ユニバーサルデザインに対応して開発された書体(UDフォント)をほとんどの文字に採用しました。

読み取りやすいゴシック体のふりがな

紙の軽量化への取り組み

塗料などに工夫をし、不透明度を保ったまま薄くしました。QRコンテンツへの移行や内容の見直しによって、総ページ数を16ページ削減しました。

堅牢な本

造本は堅牢で、長期間の使用に十分耐えられます。





教師用指導書セット(予定)

1 指導編

▶ 授業展開例

中学校での授業を想定した、QRコンテンツも含めた授業展開例を示しています。地理は全単元、歴史・公民は代表的な単元を事例としています。

▶ 「Bee's eye」解答例と解説

▶ QRコンテンツの使用方法

2 付属デジタルコンテンツ(予定)

▶ 指導書付属「My Globe」

▶ 白地図

▶ 地図帳掲載主題図の白黒画像

▶ 世界各地の名所・名物などの地図

▶ 総ルビ分かち書き紙面

指導書付属

「My Globe」には
さまざまな地図を収載しています。

地図帳付属と同様、地球儀／平面地図の切り替えや、拡大／縮小などができます。

一般図／世界の国々／時差／衛星写真／地理院地図／夜景／白地図／地形／気候区分／1月の降水量／7月の降水量



時差：地球儀

1月の降水量：地球儀

1月と7月の平均気温も表示できます

学習者用デジタル教科書

1

複数の教科書を一括管理

東京書籍をはじめ複数の発行者などが採用しているビューア「Lentrance Reader」を用いています。さまざまな教科書を一括管理でき、教科横断的な学習に便利です。

2

学習を支える便利な機能

地図帳に、ペンツールで自分の考えを書き込んだり、Web上の参考資料へのリンクを貼り付けたりすることができます。また、地図帳のQRコードをクリックして連携するコンテンツを利用することができます。

3

特別支援教育への対応

地図帳紙面を拡大したり、文字を白黒反転して表示したりすることができます。



※教師用指導書や学習者用デジタル教科書は企画中のため、内容・仕様が変更になる場合があります。

観点	観点の内容	特色
内容の程度・分量	<p>① 全体の分量は、社会科の学習に活用できるように配慮されているか。</p> <p>② 内容の程度、範囲は、生徒の発達段階から見て適切か。</p>	<p>● 社会科の学習内容に沿った資料を選定し、教科書と併せて活用することで学習効果が高まるように配慮しています。</p> <p>● 社会科の学習を深められるように、資料をバランス良く掲載しています。</p> <p>● 内容の程度、範囲は学習指導要領に示された内容を基に構成して、社会科の授業で扱いやすいように、地図やグラフなどの適切な資料を掲載しています。</p> <p>● 日本の一般図の地名などには原則として全てゴシック体のふりがなを付し、読み取りやすくしています。</p>
教育基本法・学習指導要領・今日的な課題への対応	<p>① 基礎的・基本的な知識・概念や技能を確実に習得できるように配慮されているか。</p> <p>② 「見方・考え方」を働かせるなどして、思考力・判断力・表現力を育むように配慮されているか。</p> <p>③ 我が国の国土や、文化、伝統、歴史に対する理解と愛情を深めるように配慮されているか。</p> <p>④ 我が国の領域を正しく理解できるように配慮されているか。</p> <p>⑤ 公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養うように配慮されているか。</p> <p>⑥ 持続可能な開発目標(SDGs)といった、持続可能な社会の実現に向けた、現代社会の諸課題に十分に対応しているか。</p>	<p>● 世界の各州・日本の各地方には、地域の概観に役立つ、自然・産業・人口などの主題図を共通して掲載していることで、基礎的・基本的な知識を習得できます。</p> <p>● 世界の一般図では、国名や主要な都市名、自然地名などの基本的な情報を取り上げています。</p> <p>● 日本の一般図では、全ての市町村名や主要な自然地名を掲載し、さくいんでは全国の市町村名を探せるようにしています。</p> <p>● 地理的分野の探究課題に沿って学習する際に活用できる資料を掲載し、学習効果が高まるようにしています。</p> <p>➡ p.37~40、111~116、131~154 など</p> <p>● 地図帳の活用を補助するコーナー「Bee's eye」の問いに取り組みすることで、資料を読み取る力や活用する力を高めたり、社会の在り方や自分の行動について考えたりすることができます。➡ p.8、17、128 など</p> <p>● 祭りや伝統工芸品、文化的特徴がある街並みなど、我が国の伝統や文化の資料を掲載し、豊かな伝統・文化を理解し、尊重する資質や能力を養えるようにしています。➡ p.118、130、137 など</p> <p>● 「日本の周辺」の地図で、我が国の東西南北端や排他的経済水域を示し、近隣諸国との間で領土をめぐる問題を抱えている地域を写真も交えて説明することで、我が国の領域についての理解を深められるようにしています。</p> <p>➡ p.171~172</p> <p>● 「Bee's eye」で社会の課題にどう取り組むべきかを問う質問を設け、主体的に社会の形成に参画する態度を養えるようにしました。➡ p.8、142、148、154 など</p> <p>● 持続可能な開発目標(SDGs)の17のゴールの一覧を掲載し、現代的な諸課題を捉え、解決に向けた態度を養えるようにしました。➡ p.8</p> <p>● 環境問題や防災、文化、平和などの諸課題に関わる資料を豊富に掲載しています。➡ p.13~14、135~136、137~138、154 など</p>
構成・配列	<p>⑦ 小学校との系統的な接続をうながすように配慮されているか。</p> <p>⑧ 地理的分野・歴史的分野・公民的分野の学習内容との関連に配慮されているか。</p>	<p>● 巻頭に世界の国や首都を示した世界全図、巻末に日本の都道府県と都道府県庁所在地を示した日本全図を掲載し、小学校での学習を振り返られるようにしています。➡ p.1~3、173</p> <p>● 地理的分野の諸地域学習に活用できるように、各州・地方の資料を、一般図→各地域共通資料→各地域独自資料、という流れで構成しています。➡ p.58~60、75~82 など</p> <p>● 歴史的事象を扱った地図や、近畿や関東の歴史と治水の地図、一般図の「歴史の舞台」などは、歴史的分野の学習に活用できます。➡ p.15~16、61~62、87~88、114、130 など</p> <p>● 現代社会の現状や課題に関する資料は、公民的分野の学習に活用できます。➡ p.13~16、137~154 など</p>
印刷・造本	<p>⑨ 教材の配列は、学習しやすいように配慮されているか。</p> <p>⑩ 一般図の構成や掲載範囲は、学習効果を高めるように工夫されているか。</p> <p>⑪ 地図の活用をうながす工夫がなされているか。</p> <p>⑫ 写真・図表その他の資料が適切に用意され、学習効果を高めるように配慮されているか。</p>	<p>● 地理的分野の教科書の構成に準じた配列で、大まかに、「世界全体の概観→世界の各州→日本の各地方→世界や日本全体の資料→統計」の順に配置しています。</p> <p>● 紙面をA4判にし、広範囲の地図を掲載しています。日本列島全体を大きく俯瞰できる地図を掲載しています。➡ p.174~176</p> <p>● 日本の各地方ごとの一般図の縮尺は100万分の1で統一し、距離や面積を比較しやすくしています。また、50万分の1一般図は、全ての政令指定都市を網羅しています。</p> <p>● 巻頭の「この地図帳の地図記号・活用法」では、この地図帳の構成要素や図版の読み取りの例を示しています。➡ p.4~7</p> <p>● 地理院地図やRESAS、Googleマップの利用方法を解説する動画や、図版の読み取りを練習できるコンテンツなどをQRコンテンツに収載しています。</p> <p>● 「Bee's eye」に取り組みすることで、図の読み取りの補助や地図帳の活用、社会参画する態度の育成ができるようになっていきます。</p> <p>● 世界の生活や文化を示す写真や、さまざまな言語の会話例など、生徒の興味・関心を高める資料を掲載しています。➡ p.15~16、137 など</p> <p>● デジタル地球儀「My Globe」や「世界の気候景観」など、生徒の興味・関心を高めるQRコンテンツを用意しています。</p> <p>● 地図帳内で関連する図版を併せて見ること、スケールを変えて事象を捉えたり、事象の関連を発見したりできます。「ジャンプ」コーナーで関連する図版を示しています。➡ p.13、48 など</p> <p>● 視覚的効果が高いA4判を用い、資料を豊富に掲載するとともに、写真や文字の鮮明さに留意し、見やすく印象的な紙面構成にしています。また、適切な大きさの文字や書体を使用し、読みやすくしています。</p> <p>● 糸かがりと同じで製本しているため、堅牢で長期間の使用にも十分耐えられます。</p> <p>● 不要な凸凹や飾りをなくした「フラットデザイン」を採用し、学習内容に集中できるようにしています。</p> <p>● 色覚特性がある生徒にとって見分けやすい色や、色以外の情報で見分けやすいデザインを採用しています。</p> <p>● 使用しているほとんどの文字にユニバーサルデザインフォントを採用しています。また、小さな文字が読み取りにくい生徒に配慮し、読み取りやすいゴシック体のふりがなを採用しています。</p> <p>● 環境に配慮した用紙や植物油インキを使用しています。</p> <p>● 生徒の負担に配慮し、軽量の紙を使用しています。</p>

代表者のことば

社会的事象を 見える化する地図帳

石丸 哲史

石丸 哲史 いしまる てつじ

福岡教育大学大学副学長

1961年生。広島大学大学院文学研究科博士
課程後期地理学専攻単位取得。博士(文学)

● 著書・論文 / 『ESDの推進による「地理総合」の深化』、『中学校社会科地理的分野における動的な諸地域学習の展開』ほか。



カーナビゲーションやスマホのアプリ、ハザードマップなど、生活の中に地図が多く使用されるようになってきました。地図には世界レベルからコミュニティレベルまでの物があり、さまざまなスケールにおける地域に関する情報が含まれているので、地図を見れば地域の状況を把握することができます。

空間的に展開される社会的事象は多く存在します。これを学習対象とする場合には、例えば「～はどこにあるか?」「そこはどうなっているか?」などといった、地図を用いないと解釈できない問いが多く存在します。その場合、地図を読む、地図に描くことによって社会的事象の理解が容易になることがあります。

そこで、地理的分野にとどまらないさまざまな社会的事象を地図によって見える化し、社会科の学びをサポートし、主体的で深い学びが実現できるような地図帳にしました。3D表現などはデジタルコンテンツに委ね、QRコードによって容易にアクセスできるようにして、適時適切な学習を支援できるようにしています。また、SDGsなどの現代的な諸課題に関する社会の実態を空間的に捉えることができるように工夫しています。持続可能な社会の実現に向けて課題の解決に取り組むことができるよう、これからの社会を生き抜く力を育む地図帳を作りました。

編集に携わった人々

代表	石丸 哲史	福岡教育大学副学長
顧問	荒井 正剛	東京学芸大学特任教授
	矢ヶ崎典隆	東京学芸大学名誉教授
	大石 太郎	関西学院大学教授
	佐々木智章	早稲田大学高等学院教諭
	鈴木 拓磨	豊島区立千登世橋中学校主幹教諭
	田中 靖	駒澤大学教授
	千葉 一晶	調布市立第四中学校副校長
	西川路蘭奈	新宿区立新宿中学校主任教諭
	初澤 敏生	福島大学教授
	藤田 淳	東村山市立東村山第二中学校主幹教諭
	前島 勝憲	平凡社地図出版取締役
	牧 紀男	京都大学防災研究所教授
	吉田圭一郎	東京都立大学教授
	吉水 裕也	兵庫教育大学理事・副学長 東京書籍株式会社

特別支援教育に関する校閲	田中 良広	帝京平成大学教授
	道面 美紀	墨田区立本所中学校指導教諭

色彩デザインに関する編集協力 色覚問題研究グループぱずてる

教科書活用



Q&Aは随時更新!

東京書籍が発行する、令和7年度用中学校教科書「新編 新しい社会 地図」に関する疑問や活用方法に関してご案内しております。疑問やお困りの問題を解決する際にお役立てください。

東京書籍の中学校社会科「新編 新しい社会」のご紹介



本社 〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1 Tel: 03-5390-7373 (社会編集部) Fax: 03-5390-6015
 支社・出張所 札幌 011-562-5721 仙台 022-297-2666 東京 03-5390-7467 金沢 076-222-7581 名古屋 052-950-2260
 大阪 06-6397-1350 広島 082-568-2577 福岡 092-771-1536 鹿児島 099-213-1770 那覇 098-834-8084
 ホームページ <https://www.tokyo-shoseki.co.jp> 東書Eネット <https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/>

Lentranceは、日本国、米国、及びその他の国における株式会社Lentranceの登録商標または商標です。【QRコード】は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

The United Nations Sustainable Development Goals web site: <https://www.un.org/sustainabledevelopment/>

The content of this publication has not been approved by the United Nations and does not reflect the views of the United Nations or its officials or Member States.

令和7教 内容解説資料